

平成29年度学校評価(1学期末評価・中間評価)

実施時期 平成29年12月

大分県立日田高等学校

前年度評価結果の概要
O進路指導体制の充実を維持し、丁寧な個別指導も加わり、要配慮学生合格者数は平成28年度入試実績121名を越え131名であった。
●進路指導、指導教諭、各専任主任を中心にO27種活用、SSHがコアとなる。
●管理教諭の学校行事や部活動等90%以上加入、SSHがコアとなり、生徒の主体的な活動、協働性の育成ができた。
●行事の精選の観点から季節感を盛り込んだが、生徒の主体的な活動を生かすことができ、活性化ができた。
●保護者のO27活用への参加は高く、PTAを学校運営に活用し、PTA活動も多岐にわたって実施された。
OS2H2期目年度として、生徒の主体的なプレゼン能力が高まった。特に、1年部の活発な取組から他学年からの事業の活性化に繋がった。

学校教育目標 中期目標
総合的な人間力の育成
伝統・校風の継承、発展と真の文武両道の実践
地域に信頼される、魅力ある学校づくり
1 授業改善による学力向上と進路指導体制の充実を図る。
2 特別活動や行事を通して人間力を育成する。
3 保護者・地域の期待に応える能力を身に付け、進路を推進する。
4 SSH活動により、基礎力・思考力・実践力を育成する。

Main evaluation table with columns: 重点目標, 達成成果指標, 重点的取組, 取組指標, PL, SL, 評価, 検証結果(自己評価), 今後の改善案, 学校関係者評価. The table contains detailed descriptions of educational activities, their outcomes, and evaluation results across various categories like curriculum, extracurricular activities, and school improvement.